石桜同窓会報

石桜同窓会
盛岡市長田町
岩手高等学校内
印刷山口北州印刷㈱

平成20年度　石桜同窓会

通常総会終わる

平成20年度石桜同窓会通常総会は、10月24日(金)午後6時から盛岡市駅前通のホテルメトロポリタン盛岡本館で開催された。総会にはおよそ60余名が出席、会務報告、決算・予算が審議され、原案通り可決された。

総会は事務局の中山泰志先生（新39回）の司会で進められ、冒頭小枝指同窓会長が登壇して次のように挨拶した。

「本日は天気の悪いところお集りいただき、また菊地校長、仙台から小林先生、東京石桜同窓会から菅野会長（新13回）、松村副会長（新51回）も来会され、厚く御礼申し上げます。今日は花を添える話題として、全国高文祭・将棋部門で団体優勝した将棋部が岩手日報文化賞の学芸部門奨励賞を受賞するというニュースがありました。将棋部は全国高文祭出場8回目（連続6回）にしての快挙で、本日の懇親会にも20数名の部員を招待し、同窓会からも表彰を行う予定です。

昨年からの準備を進めていたホームページですが、今年3月に開局をいたしました。まだまだ内容は十分ではありませんが、同期の赤澤征夫さんを中心に更なる充実をと取り組んでいます。

10月2日に三田義之理事長にお会いし同窓会の名誉会長への就任についてご快諾いただきました。菊地校長には名誉顧問として同窓会に関わっていただきたいと考えています。この件に関してご賛同賜りますようお願い申し上げます。」

小枝指会長の挨拶

総会の様子

議長は事務局一任により赤澤征夫君（新9回）を選出

議事は

㈠平成19年度事業報告
㈡平成19年度一般会計・特別会計・クラブ強化育成基金決算報告、監査報告
㈢平成20年度事業計画案審議
㈣平成20年度一般会計・特別会計・クラブ強化育成基金予算案審議
㈤賛助会員について
㈥ホームページメモリーアップについて
㈦会則改正について
㈧役員補充について
㈨その他（会報発行について）

の順で進行した。

ホームページの制作管理を担当した前野純一君（新45回）からホームページの説明が実際の画面を見ながら行われた。トップページの新着情報のほか、「あいさつ」「校歌・応援歌」「東京・仙台石桜同窓会」「同期会だより」「支部だより」「石桜同窓会報全バックナンバー」他がメニューとしてあるが、特に「同期会だより」「支部だより」は同窓生からの情報提供が必要なので今後充実させていきたい。また「メモリアルページ」というコーナーは赤澤理事のご協力で甲子園出場時の貴重なデータがあり特筆すべきものであるとの内容だった。

また執行部より㈦会則改正㈧役員補充について、同窓会名を「岩手中学高等学校同窓会」から「石桜同窓会」とすること、名誉会長に三田義之理事長、名誉顧問に菊地校長とすることが諮られ、満場一致で承認された。

H20・8・8　岩手日報　朝刊掲載

ご挨拶

石桜同窓会会長
小枝指　博

同窓生の皆様には、それぞれの分野に於いてお元気にご活躍のこととお慶び申し上げます。

去る十月二日、三田商店にお邪魔して、三田義之理事長より貴重なお話を伺うことが出来ました。先の常任理事会において、理事長に名誉会長ご就任の要請の案が提出され、ご了承を戴く為に参上しました。理事長より、校長先生の立場はどうなっているのかとお尋ねがあり、これまではご来賓として対応させていただいてまいりましたと、お答え申し上げましたところ、校長先生の立場も考慮してもらえないものかとのお尋ねでした。早速常任理事会に持ち帰り、石桜同窓会名誉会長三田義之氏、石桜同窓会名誉顧問 岩手中・高等学校校長菊地治雄氏にご就任いただくことに決定、総会において満場一致で承認されました。このことは、母校と同窓会の一体感が一層堅固なものになるものと確信いたしております。

十月二十四日開催の石桜同窓会総会並びに懇親パーティーには、昨年に引き続き仙台同窓会会長　小林陵二氏（新三回生）のご来演、東京石桜同窓会会長　菅野幸氏（新十三回生）同副会長　松村仁志氏（新五十一回生）にも新任のご挨拶も兼ねてのご来演、また会員多数のご参加をいただきました。

三田名誉会長との懇談の際、各界各層で活躍の同窓先輩の方々に、母校で講演をしていただきたい。後輩生徒諸君が先輩に接して、豊富な経験や、識見なり人生の歩み等のお話を聴くことで共鳴が得られ、生きた貴重な指導となると話されておられました。

これまでも幾度か母校の生徒に対して、同窓先輩の講演会が開催されましたが、近年は、開催されていないようであり、小生も再開を切望しております。

常日頃、同窓生斉しく願うことは、母校の躍進と、優秀な人材が世に出て活躍することであります。まさに、この度の囲碁・将棋部の目覚しい活躍は、母校の名を天下に轟かせてくれました。

八月に開催された全国高校将棋選手権大会において優勝を成し遂げた、先鋒沢口諒允君、副将中川慧悟君、大将岩泉毅君の偉業に皆でエールを贈りましょう。

さらに、中川慧悟君が十一月二十九、三十日東京将棋会館で開かれた、第二十五期全国アマチュア王将位大会で大会史上最年少優勝、県人初の快挙を成し遂げた。二連覇、三連覇を目標に頑張って欲しいと思います。

さて、昨年度の総会でご賛同いただいた、ホームページ開設を三月よりスタートさせて戴きました。的確な情報の発信に努め、同窓会活動の拡大を図り、同窓の絆を強め、私立校独自の連帯感を育んで、母校の発展、名声に寄与することを期待したいと思います。支部、職場、同期会等の情報を事務局にお寄せ戴き、ホームページの内容充実を図り、魅力あるものにしていただきたい。

また、ホームページへの広告のご協賛も、是非よろしくお願い申し上げます。

結びに、母校の限りない躍進と、石桜同窓生皆々様の一層の御活躍をご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

懇親会は新8、18、28回生が幹事で運営

懇親会は新8回の田中義男君、18回熊谷憲治君、28回佐々木伸郎君が運営を担当、会長挨拶に続き新10回の菊地校長からの「祝辞」で始まった。

「同窓会においては継続して生徒達への物心両面のご援助をいただき本当に感謝しております。将棋部の全国優勝は同窓会のご支援の賜物と感じております。全国大会は東京の麻布高校、兵庫の灘高校、青森の青森高校そして本校の決勝で、本校は優勝候補の最有力との予想通りの優勝で、翌日の岩手日報一面に（別掲）大きく掲載されました。その他のクラブもテニス部は11回連続インターハイ出場でベスト16まで進出、山岳部は僅差で県大会準優勝、その他10クラブが県大会ベスト8まで進んでおります。また本校への志願者数、入学者数も増えており、今後ももっと隆盛していきたいと思っております。」と述べられた。

菊地校長の挨拶

続いて将棋部の表彰が行われ、部長の岩泉毅君のあいさつ、また顧問の藤原隆史先生（新42回）から「岩手高校のペナントを、麻布高校や灘高校など全国の超進学校の中に結びつけることができ、大変うれしい」という言葉に会場からひときわ大きい拍手と歓声が挙げられた。

懇親会では、ホームページでも紹介している50年以上前の甲子園出場時の貴重なフィルムが投影され、会を一層盛り上げた。

全国制覇を成し遂げた将棋部員

団体優勝の賞状など

平成19年度クラブ強化育成基金決算書

収入の部

科目	決算額	備考
繰越金	6,347,071	
利子	8,284	
一般会計より編入	400,000	
合計	6,755,355	

支出の部

科目	決算額	備考
教育後援会補助	200,000	
部活動褒賞	226,925	褒賞金、表彰楯
合計	426,925	

繰越金　6,328,430円

平成19年度　石櫻同窓会　事業報告

平成19年9月1日	仙台石櫻同窓会総会	於　仙台ガーデンパレス 会長・校長出席
平成19年9月25日	常任理事会・監査会	於　きのえね支店
平成19年10月5日	理事会	於　きのえね支店
平成19年10月19日	同窓会総会	於　ホテルメトロポリタン盛岡
平成19年11月6日	ホームページ委員会	岩手高等学校校長室
平成19年11月10日	東京石櫻同窓のつどい	於　青山ダイヤモンドホール 会長・校長・川村出席
平成19年11月29日	ホームページ委員会	岩手高等学校校長室
平成19年12月14日	常任理事会	きのえね支店
平成19年12月	同窓会報発行	
平成20年3月11日	ホームページ委員会	於　岩手高校校長室 および　きのえね支店
平成20年3月17日	ホームページ開設 http://www.sekiou-ob.com/	

平成20年度　事業計画

平成20年8月22日	三役会	於　きのえね支店
平成20年9月5日	監査会・常任理事会	於　きのえね支店
平成20年9月25日	理事会	於　きのえね支店
平成20年10月18日	仙台石櫻同窓会総会	於　仙台ガーデンパレス（村井副会長）
平成20年10月18日	東京石櫻同窓のつどい	於　アルカディア市ヶ谷（村上顧問　小枝指会長）
平成20年10月24日	同窓会総会	於　ホテルメトロポリタン盛岡
平成20年12月	同窓会報発行予定	

○クラブ活動強化のための助成
○優秀成績部活動の顕彰
○横断幕の寄付

平成20年度予算

Ⅰ　一般会計

収入の部

科目	本年度予算額	平成19年度予算額
会費	1,232,000	973,000
入会金	880,000	695,000
総会会券代	350,000	450,000
賛助会費	1,000,000	1,000,000
利子	2,000	900
雑収入	202,633	201,733
繰越金	623,367	799,367
合計	4,290,000	4,120,000

支出の部

科目	本年度予算額	平成19年度予算額
会議費	850,000	850,000
石桜会補助費	400,000	400,000
印刷費	600,000	600,000
慶弔費	60,000	40,000
通信費	800,000	900,000
事務費	10,000	5,000
事務手当	60,000	60,0000
雑費	350,000	320,000
ホームページ運営費	100,000	−
特別会計編入	400,000	400,000
クラブ強化育成基金	450,000	400,000
予備費	210,000	145,000
合計	4,290,000	4,120,000

Ⅱ　特別会計

収入の部

科目	本年度予算額	平成19年度予算額
一般会計より繰入	400,000	400,000
利子	1,000	500
名簿広告代	98,000	−
繰越金	529,382	116,160
合計	1,028,382	516,660

支出の部

科目	本年度予算額	平成19年度予算額
名簿印刷	−	−
合計	0	0

平成19年度決算報告書

Ⅰ　一般会計

収入の部

科目	決算額	平成19年度予算額
会費	973,000	973,000
入会金	695,000	695,000
総会会券代	330,000	450,000
賛助会費	1,313,530	1,000,000
利子	2,484	900
雑収入	173,130	201,733
名簿	272,000	−
繰越金	799,367	799,367
合計	4,558,511	4,120,000

支出の部

科目	決算額	平成19年度予算額
会議費	808,587	850,000
石桜会補助費	400,000	400,000
印刷費	600,390	600,000
慶弔費	89,775	40,000
通信費	721,368	900,000
事務費	5,794	5,000
事務手当	60,000	60,000
雑費	340,830	320,000
特別会計編入	400,000	400,000
クラブ強化育成基金	400,000	400,000
予備費	108,400	145,000
合計	3,935,144	4,120,000

Ⅱ　特別会計

収入の部

科目	決算額	平成19年度予算額
一般会計より繰入	400,000	400,000
利子	1,222	500
繰越金	116,160	116,160
名簿広告代	24,000	−
合計	541,382	516,660

支出の部

科目	決算額	平成19年度予算額
名簿印刷	0	−
名簿広告返金	12,000	−
合計	12,000	0

今後は、少子化による生徒数減少に伴い、卒業時の終身会費のみでは同窓会の運営には困難が予想されることからスタートした賛助会員制度であるが、10月24日に行われた平成20年度岩手中高等学校石桜同窓会総会における会計報告は次の通りである。

❖

本年も、この会報とともに、賛助会費振り込み用紙を同封いたしましたので、なにとぞよろしくお願いいたします。

〈石桜同窓会　賛助会費制度〉

㈠ 一口2、000円として同窓生から賛助会員を募る。

㈡ 一回の鏤金が100口の場合および歴年累積100口に及んだ場合、石桜同窓会賛助フェローとして石桜フェロー賞を贈呈する。

A　毎年末に発行の石桜同窓会報を会員に送付する際、送金振り込み用紙を同封する。

B　さまざまな同窓会の会合の機会において、鏤金を募る。

石桜フェロー賞受賞者

・**個人**

藤根　俊一（新29回）
加藤　惠（新4回）
八重樫　金十郎（旧11回）
中村　一雄（旧15回）
滝川　忠夫（旧13回）
村上　照五郎（新2回）
下河原　善嗣郎（新5回）
足澤　至（旧15回）
櫻井　勇（中2回）
大森　敬一郎（中4回）

・**団体**

第5期会（新5回）

石桜同窓会 賛助会費

4年目もありがとうございました。

～ 今回は1,590,000円となりました ～

〈個人〉（円）

旧	1	遠藤貫中	10,000
旧	3	小野一男	2,000
旧	4	佐々木長一郎	2,000
旧	4	佐々木秀夫	10,000
旧	4	横田孝	4,000
旧	9	中村達雄	2,000
旧	10	寺井常雄	10,000
旧	10	佐藤正吉	4,000
旧	10	波岡茂行	10,000
旧	10	高橋求馬	6,000
旧	11	松本滋夫	4,000
旧	11	大崎正夫	2,000
旧	11	八重樫金十郎	10,000
旧	12	東根清藏	4,000
旧	12	大志田武	4,000
旧	12	千葉昌二	4,000
旧	12	東根清藏	4,000
旧	13	赤坂祐三	6,000
旧	13	杉江忠之助	4,000
旧	13	名久井弥七	4,000
旧	13	鱒沢昇	6,000
旧	13	鈴木廣治	10,000
旧	13	小笠原武志	6,000
旧	14	清水端金吉	4,000
旧	14	瀬川伸	2,000
旧	15	中村一雄	20,000
旧	15	湯澤一晃	10,000
旧	15	菊池忠夫	2,000
旧	16	中島昭	4,000
旧	16	杉本辰郎	10,000
旧	16	坂下義了	6,000
旧	16	猪狩康三	2,000
旧	17	赤坂等	4,000
旧	17	佐々木秀勝	4,000
旧17後		戸田順康	4,000
旧17後		足澤實	6,000
旧17後		斎藤昭	10,000
旧	18	佐々木昭徳	2,000
旧	18	大内久男	4,000
旧	18	西在家寛	10,000
旧	18	駒ヶ嶺重利	2,000
旧	18	田村庄吉	2,000
旧	18	山口徳治郎	2,000
	1	佐々木京一	30,000
	1	有原隆司	10,000
	1	小原啓三郎	2,000
	1	武田太良	6,000
	1	高橋啓介	4,000
	1	野村誠	2,000
	2	芳名記載なし	2,000
	2	池野和夫	2,000
	2	佐藤克巳	2,000
	2	細川豊	2,000
	2	小田島昭二	10,000
	3	柴内興昭	2,000
	3	小泉泰助	2,000
	3	斎藤宏	2,000
	3	田村幸雄	2,000
	3	高村哲郎	10,000
	4	井上正美	2,000
	4	井上正美	4,000
	4	照井武彦	2,000
	4	藤原英治	2,000
	4	阿部隆一	2,000
	4	上田勝彦	2,000
	4	田中一誠	50,000
	4	本堂親彦	6,000
	4	佐々木敬一	2,000
	4	多田豊彦	2,000
	4	大橋義平	2,000
	5	箱崎道朗	30,000
	5	信田信義	6,000
	5	吉田勉	2,000
	5	藤澤祐三	6,000
	5	中山利彦	4,000
	5	西島康之	2,000
	5	中野嗣久	10,000
	6	及川省治	2,000
	6	浦田隆	2,000
	6	上斗米隆夫	2,000
	6	田鎖康誠	2,000
	6	城守英彦	2,000
	6	小川義一	2,000
	6	中村光男	2,000
	6	有原正巳	10,000
	6	細川磐夫	2,000
	7	藤村隆	2,000
	7	熱海宏佶	10,000
	7	晴山一正	2,000
	7	古川知義	2,000
	7	伊藤健次	6,000
	7	坂本義邦	10,000
	8	田中義男	4,000
	8	海野義清	10,000
	8	兼平甚三郎	2,000
	8	福井憲男	2,000
	9	磯崎公一	2,000
	9	澤村廣美	2,000
	9	佐々木英雄	6,000
	9	小笠原徳雄	6,000
	9	小林泰宏	20,000
	9	宇土澤廣司	4,000
	9	赤澤征夫	2,000
	9	小枝指博	20,000
	10	中村實	20,000
	10	松岡直彦	10,000
	10	三浦学	10,000
	10	杉村衛	2,000
	10	古館正虎	2,000
	10	菅野恒治	10,000
	10	黒沼紘康	10,000
	11	山口樹高	2,000
	11	馬場英彦	10,000
	12	猿舘宣明	2,000
	12	栗谷川親	2,000
	12	斉藤愈	6,000
	12	藤原孝四郎	4,000
	13	小苅米淳一	6,000
	13	里見栄	2,000
	13	佐藤勝彦	2,000
	13	兼平重一郎	2,000
	13	菊地輝之	2,000
	13	吉田久司	10,000
	13	遠藤健悦	2,000
	13	木村勝一	4,000
	13	松坂英孝	2,000
	13	米谷忠充	2,000
	14	中村栄孝	6,000
	14	荻野次士	6,000
	14	矢澤俊夫	2,000
	14	佐藤弘吉	4,000
	15	藤倉健吾	2,000
	15	荒屋光生	2,000
	15	樋沢晃	2,000
	16	小田宏	4,000
	16	田中和彦	2,000
	16	峠徳美	2,000
	16	今泉博雄	10,000
	17	泉田栄一	10,000
	17	小笠原常之	6,000
	17	高橋隆夫	2,000
	17	三上彰	10,000
	17	照井駿一	6,000
	17	村井孝三	2,000
	17	伊藤勢至	2,000
	17	佐藤孝	2,000
	17	福田興一	2,000
	17	小暮信人	10,000
	17	小綿泰樹	2,000
	18	谷藤芳栄	6,000
	18	佐藤啓二郎	2,000
	18	斉藤健一	6,000
	18	日野岳唯照	2,000
	18	中坪正	10,000
	18	井上利一	2,000
	18	兼平俊朗	2,000
	18	照井武彦	2,000
	18	村井紀之	20,000
	19	藤澤牧夫	2,000
	19	高橋克彦	2,000
	19	今泉利雄	2,000
	19	菊地英記	4,000
	20	関口知男	10,000
	20	鎌田孝雄	2,000
	20	金沢光郎	2,000
	20	熊谷鉄郎	2,000
	21	高松三郎	10,000
	21	武田真和	10,000
	21	小泉邦義	6,000
	21	小笠原卓	2,000
	21	佐藤伸一	2,000
	22	工藤清人	4,000
	22	南黒沢智	2,000
	23	梅村和彦	6,000
	23	高橋重幸	2,000
	24	上村章夫	10,000
	24	楢山直樹	2,000
	24	前田康雄	2,000
	24	畠山千春	6,000
	25	吉田祐一	2,000
	25	晴山弘己	10,000
	25	吉田幸太	2,000
	26	高橋信明	2,000
	26	櫻井滋	6,000
	26	中野静児	6,000
	26	三浦由太	10,000
	27	金谷純一	2,000
	29	須藤隆	2,000
	30	吉田直弘	4,000
	30	佐藤学	4,000
	30	清水懐	6,000
	31	菅原一也	10,000
	32	八重樫道晴	2,000
	33	多田健一	2,000
	33	清水亙	6,000
	33	櫻田義樹	2,000
	34	工藤優	2,000
	35	舘澤一史	6,000
	37	金子眞也	20,000
	41	菊地大	2,000
	42	藤原一彦	2,000
	43	千葉基	2,000
	43	儀俄雅生	2,000
	43	田中研一	2,000
	44	白戸一隆	10,000
	46	小林仁郎	2,000
	47	高橋大希	6,000
	49	宮崎力	10,000
	49	吉川克也	2,000
	50	大橋潤一	2,000
	51	中村聡志	2,000
	52	千葉耕	2,000
	53	藤澤和大	2,000
	53	阿部史日呼	4,000
	53	山本藤幸	2,000
	54	小野真平	2,000
	54	千葉尚	2,000
	54	奥良之	2,000
	55	千葉将	2,000
	55	日野岳史乗	2,000
	56	宮澤遼平	2,000
	56	林秀峰	2,000
	57	日野岳唯人	2,000
	57	三浦武尊	2,000
	57	奥直之	2,000
	57	菊池祐樹	2,000
	57	古橋昌憲	2,000
	59	晴山宗慧	2,000
	59	飯塚一平	2,000
中学2		櫻井勇	200,000
中学3		山屋彰男	4,000
中学4		達増崔夫	2,000
中学4		鈴木敬治	2,000
中学4		大森敬一郎	200,000

〈団体〉

日大石櫻会	30,000
小計	1,590,000
手数料	26,470
合計	1,563,530

（2007/8/1～2008/9/24）

賛助会費総合計　9,661,770

（～2008/9/24）

母校ホームページとあわせ、同窓会のホームページも開設中

インターネットによる岩手中学校・岩手高等学校のホームページが開設されております。学校案内や生徒募集要項をはじめ、部活や修学旅行の様子など、情報充実。岩手高等学校の生徒の様子が分かるブログは、ほぼ毎日更新しています。今後もさまざまな情報を発信していきますので、ご期待ください。

また、石桜同窓会独自のホームページも開設。こちらもご期待ください。

●ホームページアドレス
http://www.iwate-jh.ed.jp/
●岩手高等学校ブログアドレス
http://bloglivedoor.jp/iwate_hs/
●石桜同窓会ホームページアドレス
http://www.sekiou-ob.com/

同窓会ホームページに関するお問い合せはこちらまで
info@sekiou-ob.com

また、同窓会HPへの同期会情報、同窓企業広告募集中。詳細はHPをご覧下さい。

【同窓会名簿、発売中】

昨年5月から同窓会名簿の発売を開始しました。

すでに申し込まれている方には発送済みですが、まだ申し込まれていない方は、会報に同封した振り込み用紙をご利用いただくと便利です。

●同窓会名簿（1冊4000円）／申し込み・問い合わせは同窓会事務局まで

不動産仲介業
Links 有限会社リンクス
桑原伸行（新22回生）
〒020-0173　岩手郡滝沢村滝沢字葉の木沢山405-22
TEL019-694-1611　FAX019-694-1610

割烹
「こう弥」
盛岡市菜園2の8の36
TEL（623）2622

スタジオ撮影・各種スピード写真・各種カメラ
カラー・D.P.E・記念出張撮影
フォトMORIOKA
池ノ谷　忠正
材木町信用金庫向　TEL(622)7457

大小御宴会・御商談等に御利用下さい。
御食事処
きのえね支店
盛岡市本町通1丁目17-6
電話 622-9346

メンズファッション＆スクールウェア
㈱佐藤被服
本社　盛岡市肴町　TEL ㈹(624)3797
営業所　紫波郡矢巾町流通センター
TEL ㈹(637)2661

平成20年度　クラブ活動成績

陸上部
第60回岩手県高等学校総合体育大会陸上競技出場
男子100m　西川　雄　　第1位（東北大会出場権獲得）
第62回東北高等学校陸上競技大会出場
男子100m　西川　雄

ソフトテニス部
第42回全日本私立高等学校ソフトテニス大会出場
第60回盛岡市民体育大会兼岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技盛岡地区予選
個人戦　優勝　苅宿陽希・竹内大基組
　　　　3位　吉田嘉樹・宇部慧人組
第60回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技　団体ベスト8

バスケットボール部
第60回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技盛岡地区予選　県推薦
第60回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技　ベスト8

バレーボール部
平成20年度盛岡市民体育大会バレーボール競技出場
第60回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技出場

ハンドボール部
第60回岩手県高等学校総合体育大会ハンドボール競技出場　ベスト8

ラグビー部
第60回岩手県高等学校総合体育大会ラグビー競技出場

柔道部
第60回岩手県高等学校総合体育大会柔道競技出場　団体戦ベスト8
第40回盛岡市中学校総合体育大会柔道競技
男子個人73kg級　第1位　遠藤　匠　第2位　齋藤　航

剣道部
第60回岩手県高等学校総合体育大会剣道競技出場

山岳部
第60回岩手県高等学校総合体育大会登山競技　男子団体　第2位
第1回国体予選会山岳競技
リード競技　　優勝Eチーム　3位Cチーム　4位Dチーム
ボルダリング競技　優勝Eチーム　3位Cチーム　4位Bチーム　5位Dチーム
平成20年度岩手県クライミング選手権大会
少年男子の部　3位　三上　　4位　澤村
　　　　　　　5位　平久井　7位　近藤

テニス部
第30回全国選抜高校テニス大会　団体　出場
平成19年度東北私立高校テニス大会　団体　準優勝
第15回東北春季ジュニアテニス大会
18歳以下男子シングルス　3位　戸井口一矢
16歳以下男子シングルス　3位　鎌田　翔
第27回岩手県中学生テニス選手権大会
団体　優勝
シングルス　優勝　伊藤大輝　　3位　川村卓也
　　　　　　ベスト8　中村公亮、三平　奨、吉田　皓
ダブルス　　優勝　伊藤大輝・川村卓也 組
　　　　　　3位　中村公亮・吉田　皓 組
　　　　　　　　　三平　奨・太田代希唯 組
第60回岩手県高等学校総合体育大会テニス競技
団体優勝　V11（東北大会・インターハイ出場権獲得）
男子シングルス　準優勝　戸井口一矢　第3位　鎌田　翔
　　　　　　　　ベスト8　千田慎也
男子ダブルス　優　勝　戸井口一矢・鎌田　翔 組
（東北大会・インターハイ出場権獲得）
第3位　吉田　洵・荒谷　隼 組
ベスト8　佐藤　真・千田慎也 組
第29回岩手県ジュニアテニス選手権大会
18歳以下シングルス　準優勝　戸井口一矢
　　　　　　　　　　ベスト8　佐藤　真、千田慎也
18歳以下ダブルス　優　勝　戸井口一矢・佐藤　真 組
　　　　　　　　　第3位　吉田　洵・千田慎也 組
16歳以下シングルス　優勝　鎌田　翔　　準優勝　川村卓也
　　　　　　　　　　3位　荒谷　隼
　　　　　　　　　　ベスト8　伊藤　薫、中村公亮
　　　　　　　　　　ベスト16　中村優太、吉田　拘
16歳以下ダブルス　優　勝　鎌田　翔・荒谷　隼 組
　　　　　　　　　準優勝　伊藤　薫・三平　奨 組
　　　　　　　　　3位　川村卓也・中村公亮組
　　　　　　　　　ベスト8　戸井口一矢・竹花国法 組
14歳以下シングルス　優　勝　伊藤大輝　　3位　吉田　皓
　　　　　　　　　　ベスト8　太田代希唯
　　　　　　　　　　ベスト16　三平　奨
14歳以下ダブルス　優　勝　伊藤大輝・立花　光組
　　　　　　　　　準優勝　吉田　皓・太田代希唯 組
　　　　　　　　　第3位　三平　奨・吉田　皓 組
　　　　　　　　　ベスト8　菊池　燦・田丸頼人 組
12歳以下シングルス　準優勝　伊藤大星　　ベスト16　三平　奨
12歳以下ダブルス　準優勝　伊藤大星・佐藤光希 組
　　　　　　　　　第3位　三平　奨・吉田　皓 組
　　　　　　　　　ベスト8　菊池　燦・田丸頼人 組
第49回東北高等学校テニス選手権大会　団体準優勝
男子シングルス　ベスト8　鎌田　翔
男子ダブルス　　3位　戸井口一矢・鎌田　翔 組
第3回岩手県民テニス大会少年の部
男子シングルス　準優勝　鎌田　翔（国体出場権獲得）
**　　　　　　　　3　位　千田慎也（ミニ国体出場権獲得）**
男子ダブルス　優　勝　戸井口一矢・佐藤　真 組
**　　　　　　　準優勝　鎌田　翔・荒谷　隼 組**
**　　　　　　　第3位　吉田　洵・千田慎也 組、**
**　　　　　　　　　　　伊藤大輝・川村卓也 組**
第30回東北中学生テニス選手権大会出場
平成20年度全国高等学校総合体育大会
テニス競技　団体出場
シングルス出場　戸井口一矢
ダブルス出場　戸井口一矢・鎌田　翔 組
第35回東北総合体育大会テニス競技
少年男子　第四位　鎌田　翔、千田慎也
第63回国民体育大会　出場　鎌田　翔

水泳部
第60回岩手県高等学校総合体育大会水泳競技出場
藤田恭平（東北大会出場権獲得）

サッカークラブ
第60回岩手県高等学校総合体育大会
サッカー競技　盛岡地区予選出場
i-youthリーグ　7位（22チーム参加）
第86回全国サッカー選手権大会　岩手県予選出場
岩手県高等学校サッカー新人大会　盛岡地区予選　地区代表権獲得

硬式野球部
第55回春季東北地区高等学校野球岩手県大会盛岡地区予選出場
第90回全国高等学校野球選手権岩手大会出場
第61回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会盛岡地区予選出場
県大会出場権獲得

卓球部
第60回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技出場

囲碁将棋部
第4回東日本都市対抗将棋大会岩手県予選
優勝　岩泉　毅　中川慧梧　東日本大会出場権獲得
第30回アマチュア将棋レーティング選手権全国大会
ベスト8　中川慧梧
第5回文部科学大臣杯小中学生囲碁団体戦岩手県予選
優勝　松村　光、木村祐太郎、畠山雄太（全国大会出場権獲得）
平成20年度岩手県アマチュア将棋竜王戦名人戦
優勝　中川慧梧（全国大会出場権獲得）
第29回岩手県高等学校将棋大会
男子個人A級優勝　西田明斗
男子団体A級優勝　岩泉　毅、中川慧梧、澤口諒允
（6年連続8回目）（全国大会出場権獲得）
平成20年度岩手県アマチュア将棋名人戦
優勝　岩泉　毅　ベスト8　中川慧梧、西田明斗
第31回全国高等学校囲碁選手権岩手県大会　男子団体ベスト8
平成20年度全国中学生選抜将棋選手権岩手県予選大会
準優勝　平賀太竣　第3位　田岡拓也
第4回文部科学大臣杯小中学生将棋団体戦岩手県予選
優　勝　平賀太竣、田岡拓也、小川敦也（2年連続）
（東日本大会出場権獲得）
第3位　木村祐太郎、皆川泰亮、成田恭平
第4位　田口啓太、和田尚也、川村啓彰
第5回文部科学大臣杯小中学生囲碁団体戦岩手県予選
優勝　松村　光、木村祐太郎、畠山雄太（全国大会出場権獲得）
第29回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会岩手県予選
優勝　松村　光（全国大会出場権獲得）
第21回全国高等学校将棋竜王戦岩手県大会
優　勝　澤口諒允（全国大会出場権獲得）
第2位　西田明斗
第3位　岩泉　毅
第4回文部科学大臣杯小中学生将棋団体戦全国大会
出場　平賀太竣、田岡拓也、小川敦也
第5回文部科学大臣杯小中学生囲碁団体戦全国大会
8位入賞　松村　光、木村祐太郎、畠山雄太
第29回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会
ベスト16　松村　光
平成20年度全国高等学校総合文化祭
将棋部門　団体優勝　個人ベスト16
第4回全国高等学校将棋王将戦
優　勝　薄口諒允
第2位　中川慧梧
第3位　岩泉　毅
第21回全国高等学校将棋竜王戦　出場　澤口諒允

吹奏楽部
第46回全日本吹奏楽コンクール盛岡地区大会
金賞（県大会出場権獲得）
第46回全日本吹奏楽コンクール岩手県大会　銀賞

自然科学部
第18回　モデルロケット全国大会
高度競技
準優勝　菅原　誠　　第3位　太田俊貴　　第4位　阿部真樹
第8位　佐々木雄行
パラシュート滞空時間競技
準優勝　岩野　開
定点着地競技
第8位　佐々木翔太、高江　魁　　21位　菅原　誠

生　徒　募　集　概　要

選抜種類	前期入試	後期入試
コース	中高一貫EXコース	
募集人数	20名	若干名
出願資格	平成21年3月 小学校卒業見込みの男子	
出願条件	・本校卒業後は引き続き岩手高等学校に進学を希望する児童	・本校卒業後は引き続き岩手高等学校に進学を希望する児童 ・本校合格後は入学が確約できる児童 ・本校の前期入試を既に受験した場合は、再受験できません。
出願期間	平成20年12月24日(水)～12月26日(金) 平成21年1月5日(月)～1月7日(水)	平成21年1月21日(水)～1月30日(金)
	午前9時～午後4時（日曜日は除く）	
受験料	1,000円（現金または郵便為替）	
選抜方法	調査書・学力試験（国語・算数）・面接の総合判定	
試験日	平成21年1月10日（土）	平成21年1月31日（土）
合格発表	平成21年1月16日（金）	平成21年2月3日（火）
	午後4時本校校舎に掲示します。	
入学手続	平成21年1月21日(水)～1月28日(水)	平成21年2月4日(水)～2月7日(土)
	午前9時～午後4時（日曜日は除く）	
特典	入学金・授業料無料、在学成績特待制度、学業・クラブ奨学金制度	

平成21年度　生　徒　募　集　概　要

選抜種類（専願/併願）		調査書推薦入試（併願可）	クラブ推薦入試（専願）	前期入試（専願）	前期入試（併願可）	後期入試（専願）	後期入試（併願可）
■特進コース [illegible]	出願資格	平成21年3月卒業見込みの男子			平成20年3月卒業または平成21年3月卒業見込みの男子		平成20年3月卒業または平成21年3月卒業見込みの男子
	出願条件	[illegible]			なし		なし
■特進コース [illegible]	出願資格	平成21年3月卒業見込みの男子			平成20年3月卒業または平成21年3月卒業見込みの男子		平成20年3月卒業または平成21年3月卒業見込みの男子
	出願条件	[illegible]			なし		なし
■総合進学コース 大学・短大・専門学校への進学、公務員・民間就職試験など、多様な進路に対応するコースです。	出願資格		[illegible]	平成20年3月卒業または平成21年3月卒業見込みの男子	平成20年3月卒業または平成21年3月卒業見込みの男子	平成20年3月卒業または平成21年3月卒業見込みの男子	平成20年3月卒業または平成21年3月卒業見込みの男子
	出願条件		[illegible]	本校を第一志望とし、合格後は入学が確約できる生徒	なし	本校を第一志望とし、合格後は入学が確約できる生徒	なし
選抜方法		・調査書 ・中学校長推薦書	・調査書 ・中学校長推薦書 ・面接	・学力試験 [illegible] ・調査書 ・面接（専願）		・学力試験 [illegible] ・調査書 ・面接（専願）	
併願受験		可	不可	可 ※[illegible]		可	
受験料		[illegible]円（複数受験する場合でも一回だけの納入です。）					
出願期間		[illegible] 午前9時～午後4時				[illegible] 午前9時～午後4時	
試験日		課さない	[illegible] 本校会場			[illegible] 本校会場	
合格発表		[illegible]	[illegible]			[illegible]	
		合格通知書は、中学校長を通して本人にお渡しします。	午後4時本校校舎に掲示・ホームページ発表（合格通知書は、中学校長を通して本人にお渡しします。）				

調査書推薦入試・前期（併願）入試は公立高校発表後の学納金納付となります。

入学手続		調査書推薦入試	クラブ推薦入試	前期入試（専願）	前期入試（併願可）	後期入試（専願）	後期入試（併願可）
	公立発表前		[illegible] 入学金免除	[illegible]		[illegible]	[illegible]
	公立発表後	[illegible]			[illegible]		[illegible]

優遇制度				
	学業特待	[illegible]	なし	[illegible]
	クラブ特待	なし	◆入学金全額免除 ◆[illegible]	なし
	兄弟特待	[illegible]		
	奨学生	◆[illegible]		

※二期試験（3月19日出願、3月23日試験）の詳細については7ページをご覧ください。

懐石料理とわんこそばの店
初駒 はつこま
盛岡市八幡町10-21　電　話　019-651-7184
（盛岡八幡宮前）

特定建設業
株式会社 下河原組
代表取締役会長　下河原善嗣郎（新5回生）
代表取締役社長　下河原　大希（新36回生）
常務取締役　下河原　宏記（新39回生）
〒020-0403
岩手県盛岡市乙部4地割6番地1
TEL 696-2255(代)
FAX 696-2360

支部だより

■東京石桜同窓会のつどい

秋も深まりつつある10月18日、アルカディア市谷（私学会館）で、平成20年度「東京石桜同窓会のつどい（第26回総会）」を開催致しました。当日は、来賓として菊池校長、東先生及び小枝指石桜同窓会長、村上照五郎前同窓会長の出席を頂き、総勢40余名で盛大に楽しい一時を過ごしました。

第一部の講演会では、東京工科大学工学部電子工学科　三田地成幸教授（新23回生）より「安心・安全・健康社会に役立つ各種センサーの研究開発」というテーマで〝光ファイバ技術〟を利用した「睡眠時無呼吸センサー」の研究内容などを講演して頂きました。

総会では、菅野会長より初代東京石桜同窓会長、辻先輩（旧12回生）逝去のご報告並びに今日の東京石桜同窓会発展に、大きな力を頂きました事に感謝の挨拶がありました。また、昨年度から同窓会員相互の親睦を深める趣旨で、同好会も発足し会員間の交流が盛んになることが望まれるところです。ご来賓の挨拶では、菊池校長から母校の活動状況のご報告を頂き、母校からの何よりのお土産をいただきました。

小枝指会長からは、今年度からオープンした同窓会ホームページの報告があり、今後のより活発な同窓会活動が期待されるところです。

旧17回生、佐々木先輩の乾杯で懇親会へと移りました。宴たけなわの頃、恒例の校歌斉唱と、新1回生小笠原先輩の万歳三唱で同窓会・母校の発展と出席皆様のご健勝を祈願致しました。そして来年の再会を誓い合いましてお開きとなりました。

東京石桜同窓会についての問い合わせは東京石桜同窓会事務局「㈱三田商店東京支店内電話03―3666―3366　宇土澤」まで

（牧原順一・新26回）

■仙台石桜会

第12回仙台石桜同窓会総会は、12月18日午後6時より仙台ガーデンパレスにおいて開催された。小林陵二会長の挨拶に始まり、来賓の村井伸吾教頭の祝辞と母校近況報告、事務局より会務並びに会計報告、里見一栄監事による会計監査報告と会議が進行。

続いて渡辺充泰氏（新22回）が、歯科専門領域の「いいはなし」と題する有益なスピーチ。全員の記念撮影の後、懇親会に移った。

来賓の村井紀之本部副会長による祝辞と乾杯の発声を皮切りに、賑々しく懇親の宴となる。今回初参加の佐々木武人氏（新14回・福島大学教授）、鈴木啓一郎氏（新17回・調剤薬局会長）の自己紹介などがあり、会員相互の懇談交流がなされる中に、会は大いに盛り上がる。

さらに、明19日の土井晩翠記念行事「校歌を歌う会」参加に備えて、畑谷守良監事指揮による予行演習も行われた。

宴たけなわの中の8時30分、中締め宣言とともに次回開催を期してお開きとなった。

「校歌を歌う会」出演

翌10月19日午後1時より、仙台市立町小学校体育館において第4回「土井晩翠先生が作詞した校歌を一緒に歌いましょうの会」が開かれた。

今回は宮城県内外の17校が参加。全員約400人による「荒城の月」の大合唱の後、各校がそれぞれ自慢の校歌を披露した。

仙台石桜同窓会では、前回に引き続き有志を募ってエントリー。小林陵二（新3回）、佐藤伸夫（新中2回）、畑谷守良（新5回）、横田英司（新11回）、里見一栄（新13回）の各氏が出演し、石桜の心意気を示した。

（横田英司・新11回）

■歯科医師会石櫻会開催

去る、7月12日に平成20年度歯科医師会石櫻会総会、講演会がホテルニューカリーナにおいて開催されました。

当日は横澤昭平会長をはじめ、28名の会員が参加し、岩手医大・國松和司教授の「歯周治療の勘どころ」新24回生村田昌明先生の「卒後30年の臨床をふり返る」の講演で、明日への診療へ新たな励みになるように誓い、意義ある時間を過ごしました。

その後、総会が行われ、事業方針が決定され、終了後は講師を囲んで自己紹介をしながらの懇親会で、世代を超え、親睦を深めあいました。

来年は6月20日の開催予定ですので、多数ご参加お願いします。

（小山田榮二・新20回）

■日本大学校友会岩手県支部

昨年の12月5日、初駒にて日大石桜会総会、及び、懇親会が開催された。小枝指会長や菊地校長も出席され、盛大に行なわれた。

■盛岡市役所石桜会

去る2月22日、ホテルニューカリーナにて総会が開催され、前年度収支報告や新年度役員が承認された。また、総会に引き続き懇親会が盛大に催された。

■雫石石櫻会

去る2月18日、雫石公民館にて総会と懇親会が開催された。事業報告と決算が承認され、事業計画と予算案が満場一致で可決された。

■岩高26会

1月3日、ホテルニューカリーナにて第二回同期会総会、及び、懇親会が開催された。新年度事業計画が承認され、新たに5名の会員も加わり、今後の更なる同期会の発展を祝った。

■盛岡東警察署石桜会

1月17日、盛岡市桜山居酒屋「福寿丸」にて、県都城下町盛岡の治安を守る盛岡東警察署等に勤務する石桜会員十一名が集まり、石桜会を開催した。

盛岡東警察署は名城「不来方城」の石垣をモチーフに取り入れた10階建て庁舎であるが、同庁舎にある警察本部鑑識課から一名、科学捜査研究所から二名も駆けつけ参加した。

同じ職場で勤務しているものの、顔を会わすのは初めての会員もあり、会場では「お、お前も、がんこう（岩高）か」などとの声が出るなど、開催前から盛り上がった。

20回生高橋隆一兄の乾杯からはじまり、それぞれが自己紹介した。

参加者の中には、「俺は生徒会長をやった」、「中学校の時、卓球部であったが、剣道部の応援で大会に出場し、一勝をあげた。」など、岩中・岩高時代のエピソードや年代を超えた恩師の話に花を咲かせ、それぞれが当時の良き時代を懐かしんだ。

また、一同、「ルネサンス岩高」で大いに盛り上がり、20回生の佐藤義和兄の音頭で校歌斉唱し会を閉じた。

後輩諸君並びに教職員の皆様方のご活躍をご期待申し上げします。

（佐藤　順　新25回）

クラブOB会

■卓球部OB会

岩手高等学校卓球部球友会の行事は毎年1月3日の新年会と6月末の還暦祝いが恒例となっております。参加者は50歳以上の方々20名程度ですが、いつも和気あいあいとした雰囲気で楽しい宴になっております。

同窓会や同期会、クラス会もいいものですが、やはり3年間汗を流し、苦楽を共にした仲間の集まりは格別のものがあります。今年も8月に後輩の下川原仁君、坊屋敷俊二君とともに50歳以上の団体戦を組んで兵庫県で行われた全国大会に出場しました。

今後の球友会の活動は年2回の行事とともに、現役生に用具など後方支援を積極的にしていきたいと思っております。

写真は7月の芋田拓夫さんの還暦祝いの時のものです。

（新20回・岩手高等学校球友会会長　松村　諭）

■柔桜会

平成20年10月31日(金)三寿司総本店に於いて、午後六時より岩手高校定年退職なされた佐藤正俊先生（昭和37年卒）の開式の辞により改選された。出席者は40名。

初代会長は物故なされた赤坂俊夫（昭和14年旧中卒）、二代目会長（昭和17年旧中卒　東根清蔵）、副会長大志田武（昭和）17年旧中卒）、副会長赤坂祐三（昭和18年旧中卒）。

暫定的ではあったが、体調不良と老齢の為でもあり、迷惑をかけるとのぜひとの辞意により、改選について満場一致承認される。

改選方法には煩わしいことがあるものであるが、佐藤正俊先生の「岩手中・高の同じ釜の飯を食って稽古に精進した先輩・後輩の柔道マンなのでスムースに選任との含みのある言によって」左記の役員が決定された。

新会長
佐々木敦（昭和30年高卒）
副会長
片岡　充（昭和31年高卒）
副会長
池沢義顕（昭和32年高卒）
事務局
石川喜寛（平成10年高卒）
事務局
松田圭二
事務局の両名
（岩手高校柔道部顧問）

新役員決定後、懇親会に、久し振りの会合に談論風発賑々しい。それにつけても企画立案、開式の辞より役員改選懇親会まで滞りなく出来ました事を佐藤正俊先生に感謝いたします。

猶、新会長佐々木敦先生は石桜同窓会の柔道部としての理事に就任となります。

（東根　清蔵）

■ブラバンOB会

吹奏楽部は昭和30年代に創部された。その後創部から10年程度経てOB会の第1回総会が開催されたものだ。

当時は、昭和30年代卒業の先輩方がOB会執行部の舵取りを行っていた。

会費は約三、〇〇〇円と新会員にとってはちょっと困難であったかも知れないが決して高い額ではなかったと思う。

それでも総会やその後に開催する親睦会などに出席する会員は、同数か少なく、会計が会費などを請求しても貰いずらい状況であった。その内に新規、既存共に会員の消息が不確かとなり、OB会も約10年ほど続いた総会も無し崩し的に自然に消滅したような形になった。

そういった中、新26回生や現役生を中心に、広くOB同士や現役生、顧問の先生たちとの交流の場が必要だとの声がしきりにあり、ここに新生OB会の設立の必要性を考えなければならなくなった。

そこで今年の4月29日(日)に「黄金の魚中ノ橋店」を皮切りにOB会設立準備委員会など月々数次に亘って役員会などを開催した。

結果、S40年卒業の中村建夫が運営委員長に、S45年卒業の工藤清人君が会計に、同じくS40年卒業の菊地浩君が会計監査の役を引き受けることになった。その他通信広報役がS49年卒業の沼田陽一君、総務役にS52年卒業の齋藤晋君、幹事長にS41年卒業の土村嘉彦君がそれぞれ承認され新生OB会設立に向けて動き出した。新生OB会は、第1期は平成20年10月1日に発足し平成22年3月31日までの任期の予定だが、来年4月11日(土)に新総会が開催される。その場で新しいOB会長や顧問など役職と運営委員会委員が決定されるが役職の実働部隊として人選は代わっても運営委員会は組織としては残ることになる。

演奏会の出来栄えなどコンクールの成績や定演など何度聴いても良い演奏をしている。中・高校合わせても少ないメンバーでここまで頑張っていることは後押しをしてくれる父親や母親など父兄はもちろんのこと在校生や、そして顧問の先生方のご努力があることを決して忘れないで欲しいと思う。

委員長　中村建夫（S40卒）

OB通信

■久慈義昭氏「ヤマセの向こうは青い海」出版

新15回生の久慈義昭君が、久慈市長24年の歩みとして「ヤマセの向こうは青い海」をこのたび出版されました。

我々同期生はこれを記念して、平成20年8月9日北ホテルに於いて出版記念会を開催致しました所、当時担任でありました西在家寛先生をはじめ足沢至先生、池口壮孝先生、石桜同窓会会長小枝指博様にご来賓として出席をいただきました。

同期生では、卒業以来46年ぶりに来盛した中野君夫妻、奥様が付添いとして参加した金沢君等総勢48名の出版記念会となりました。

はじめに本を書かれた経緯などを著者から講演をいただいた後、懇親会となりましたが話のつきない楽しい一時となりました。

久慈義昭氏出版記念会

幹事　上野吉晨
〃　浦田秀夫
〃　肥田秀彦
〃　似内　裕
〃　水本紘一

（アイウエオ順）

■若柳氏の記事が岩手日報に掲載

同窓生である若柳愛起氏の記事が岩手日報夕刊「県人リポート世界は今」に掲載された。5月31日と11月1日発行の夕刊である。同窓生の活躍ぶりに勇気づけられる。

■学生時代

同封の写真は、昭和17年4月に岩手中学校に入学した生徒の戦争中の貴重なものです。この頃は、学校での授業はほとんどなく、動員、動員の日々でした。

昭和19年、中学3年生のときは、雫石川での砂利採り作業でした（夏休みはありませんでした）。

そのあと、昭和19年秋には県北久慈市の山奥で、砂鉄の原料運び（トロッコで）の作業に従事（およそ3ヶ月間）。

それが終わったとたん、昭和20年2月下旬、横浜市磯子区（現金沢区）の㈱日本製鋼所横浜製作所において、機関銃の部品作りに昼夜を分かたず励んだものです（終戦まで約6ヶ月）。

（旧17回　戸田順康）

■楢山直樹氏「経営をよくする会計」出版

楢山直樹氏が、「あなたの元気が日本の元気！」に引き続き、「経営をよくする会計」を出版された。会計についてわかりやすく解説している。（あさ出版）

■岩高甲子園出場の記録

石桜同窓生であり、フリーライターの久慈勝浩氏の記事が、盛岡タウン誌「街もりおか」に掲載された。街もりおか二〇〇八年八月号「いわて人間山脈（25）」の記事がそれである。

昭和30年の夏の甲子園出場の記録を詳しく語っている。先輩たちの活躍を再確認できる記事である。